

2022 年 1 月 27 日 (木) 19 : 00 ~ 21 : 00 ZOOM

(目的) この委員会は、同友会が提唱する労使見解、及び会社づくりの考え方を基に
選ばれる企業づくりの推進を図る委員会である。

1. 開会宣言 三宅 経営労働委員長 議事録作成人 共育共同求人委員長 時
2. 出席者確認 12 名
池田、菅、寺尾、野方、馬場、廣谷、古川、本多、三宅、山口、宇土 (大村支部)、時
3. 担当月委員長 三宅 経営労働委員長
4. 「人を生かす経営」の理解を深める ※第 8 項目「中小企業の労使双方にとっての共通課題」について (P11~P12, P31~P32)
 - ・税金、社会保障の問題など労使間で解決できない問題は様々ある。所得から諸々差し引かれて手取り額は決して満足のいく額ではない。にも関わらず物価は上昇している。給与を上げること、それに伴う付加価値の創出も重要。
 - ・全ての問題を解決することは難しい。企業が永続していくために働きやすい環境を築いていくことが重要。
 - ・週休 2 日制などを実施しながら、一方であまり休みたくない (もっと収入を得たい) 社員さんもいると気付いた。自社は分社化しているためそれを上手く利用して、副業とできないかやってみる。
 - ・従業員の声に耳を傾けることが重要
 - ・中同協に参加して言われていたことは、できるだけ早く時給換算の 1500 円を目指しましょうとのこと。それを指針に盛り込んでいきましょうとの呼びかけであったが現実には皆さん厳しい反応だったのが印象的。
5. 委員会報告

経営労働委員会 : 1 月 19 日 (水)、20 日 (木) に開催された中同協の専門委員会に参加。コロナ禍で改めて指針の大切さを考えさせられた。愛知の加藤さんの労使見解に出会って人生観が変わったというお話に感銘を受けた。人は資産である。

共同求人委員会 : 長崎みらい博の参加人数と課題の共有。総科大の山口先生が主導される新卒採用を目的とするシューラボに同友会として参加する予定。

ダイバーシティ委員会 : 2 月 4 日 (金) 第 16 回例会が開催される。テーマは「誰もが働き続けられる・活躍できる経営〜ワークライフバランス・キャリアアップ〜」
三宅さんも報告者として登壇される。もう一名は (福) とみのはら福祉会の堤さん (大村支部) 諫早支部からも 17 名の参加。

仲間づくり委員会：2月10日（木）の県下一斉仲間づくりの日（昼の部：ゴルフコンペ、夜の部：新入会員オリエンテーション）開催して良いか。⇒その後2月1日に廣谷支部長より昼の部中止の決定が連絡される。

情報広報委員会：諫早支部 HP 制作進捗状況の共有

6. 前回の委員会を受けて

新入会員オリエンテーションについて

（開催に向けて皆さんのご意見）

- ・どんな会なのか、自分がどの委員会に所属しているのかすらわからない会員さんが多すぎる。同友会の良さ（成功体験、多様な雇用、など）を知ってもらい、減らさない努力は必要。
- ・例会は本来経営体験報告会であることを最近知った。知らないことが多い。
- ・ZOOM 開催の拠点はどこにするのか
- ・大村支部の場合は3年未満などの縛りなく皆さんに聞いていただいた。案外知らない。既存のパワーポイント資料に同友会の歴史などを追加した。

※最終決議は決議事項に記載

社員教育アンケートについて

引き続きアンケートを集める

今後、諫早支部の4委員会でやるべきこと、できること

- ・ローカルベンチマークを4委員会で扱ってみてはどうか

※県の4委員会議論した上で改めて説明する（宇土さん）

- ・経営者塾をやってみてはどうか

7. 決議事項確認

（新入会員オリエンテーションに関する最終決議）

開催日程：2月10日（木）19：00～20：30 ZOOM

- ① パワーポイント資料を使用した同友会の説明（野方さん）30分
- ② ダイヤモンドクラブの先輩方の成功体験（平湯さん、馬場さん）各15分
- ③ 新入会員さんを中心とした自己・自社PR 30分

以上の形式で開催する

8. その他情報交換

廣谷支部長よりコロナに感染しての体験談

9. 閉会挨拶